

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	介護度の重度化もあり自立支援への役割を行える方が2名程しかおらず協働での作業は実施できていない。	介護度が高い方向けに手先だけでも行える役割の形や役割が難しい場合は本人様の趣向に合わせて楽しみごとへの取り組みや支援を行っていく。	手先だけで簡単な手順の役割の食器を拭く等できそうな所から取り組みを行いできる事を模索していく。YouTube等使用し体操や歌謡曲を流し楽しんで頂く。	2ヶ月
2	49(18)	令和5年4月とり外出レクを行うようになり外へ出る機会が増え、入口近くのスペースに畑を作成し水やりや収穫を利用者と共に行っているが、日常的な散歩の機会が少なく実施できていない。	現状歩行者が1名しかいない為、ケアに入っている時間が長く日常的な散歩の時間の確保が難しい。業務の改善等を行い出来る限り時間を作るようにし散歩を実施していく。	業務表の見直しを行い時間をずらしたり省く事ができないか検討しレクリエーションや散歩の時間を確保していく。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。